

## 令和2年（1月から12月）に寄せられた県政提言について

### 1 県政への提言の件数について

- 令和2年（1月から12月）は、69件（令和元年比23件減）の県政提言を受理。
- 受理方法は、電子メールで受理したものが30件（43.5%）と最多、次に、県政懇談会によるものが28件（40.6%）。

### 2 主な県政提言の内容

- 職員の勤務態度や接遇、県立施設における禁煙や管理などに対する苦情 19件
- 修学旅行キャンセル料の公費負担、部活動の時間改善など、教育関係 6件
- 漁業者への支援、漁獲量の規制など、水産振興関係 5件
- 自殺率を減らす取組、障がい者の採用関係など、福祉関係 4件
- 高校での職場体験、同性パートナーシップの導入など、若者・女性関係 4件

### 3 県政への反映状況

- 令和2年に受理した提言のうち、提言等の趣旨に沿って措置（反映区分A）及び実現に向けて努力（同B）した割合は89.9%で、令和元年と比較し、1.4ポイントの減。
- 当面実現不可（同C）なものの割合は、10.1%で、令和元年と比較して1.4ポイントの増。提言の内容は、稲わら焼きを禁止する条例の制定、ノーランドセル登下校の導入、入浴施設における混浴可能年齢基準の見直しなど、7件。

#### 【反映区分別件数】

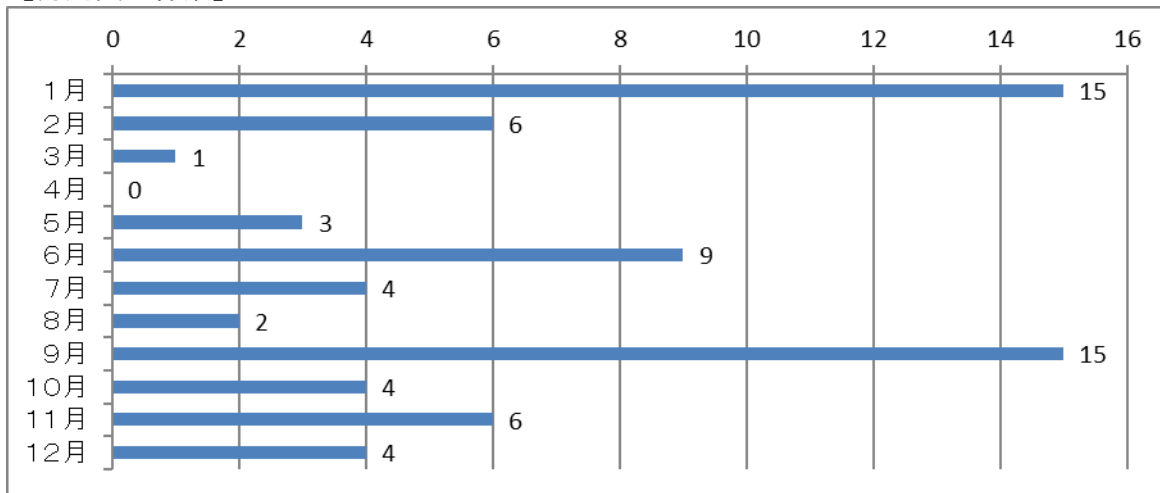
		合計	反映区分別内訳				
			A	B	(A+B)	C	D
令和2年	件数	69	32	30	(62)	7	0
	構成比		46.4%	43.5%	89.9%	10.1%	0.0%
平成31年1月 ～ 令和元年12月	件数	92	29	55	(84)	6	2
	構成比		31.5%	59.8%	91.3%	6.5%	2.2%
増減	件数	▲23	3	▲25	(▲22)	1	▲2
	構成比		14.9	▲16.3	▲1.4	3.6	▲2.2
反映区分 A：提言等の趣旨に沿って措置 B：実現に向けて努力 C：当面実現不可 D：実現が極めて困難							

※ 提言件数の内訳等については別表のとおり。

## 【受理方法別】

受理年	合計	来訪	電話	文書	ファクシ ミリ	電子 メール	電子メール		要望	県政懇 談会	行政相 談	その他
							知事HP	各所属				
令和2年	69	0	7	3	0	30	12	18	0	28	0	1
	100.0%	0.0%	10.1%	4.3%	0.0%	43.5%	17.4%	26.1%	0.0%	40.6%	0.0%	1.4%
令和元年	92	1	4	5	0	42	11	31	0	40	0	0
	100.0%	1.1%	4.3%	5.4%	0.0%	45.7%	12.0%	33.7%	0.0%	43.5%	0.0%	0.0%

## 【月別受理件数】



## 【部局別】

